

平成24年度 友愛活動事業助成
事業実施報告書

市町村老連名 新見市老人クラブ連合会

事業名	友愛活動事業
実施主体	(市町村老連、支部、地域、地区老連、単位クラブ及び地域高齢者組織等) 新見地区老人クラブ連合会
実施区域	(事業実施した団体の範囲) 旧新見市区域内 (新見地区老連加入45単位クラブ)
対象者	(実施区域内に居住する事業対象となる高齢者の状況、人数) 区域内の75歳以上で1人暮らしをして居られる会員、315名
目的	引きこもりがちになりやすい、独り暮らしの会員の近況を確認し、時にはサロン会にお出掛けになるよう勧めている。
事業内容	(事業内容ごとに、簡潔にまとめて記入) 女性委員会会員にてお弁当をつくり、会長・副会長と女性委員会会員と共に、手分けをして、独り暮らしの会員宅を訪問し、お話をしたりしながら、健康状態の確認といろいろな簡単な行事に参加してもらうように勧めたりしている。

<p>事業の成果</p>	<p>心のこもったお弁当を持って行くと、大変喜ばれ、人によれば涙をながして喜ばれる。1人で生活をして居ると、日本語を忘れそうになると、話される方もあり、何時まででも居て、お話を居ればよいのだが、また来るからとつらい別れをして帰る。地区老連としては年1回だが、各単位クラブにても、別に実施しているクラブもあり、なかなか評判が良い様である。</p>
<p>課題・問題点</p>	<p>お弁当を作って配布するのは喜ばれ感謝されるが、いち早く作り、できるだけ温かいうちに持って行き、お渡しして早く食べてもらうためには、前日に準備し、当日も朝早くより作り手分けをして持って行くのは大変な仕事である。それでも、喜んで受けとっていただける笑顔を思うと苦労も吹き飛ぶ。</p>
<p>今後の取組</p>	<p>あの笑顔を見ると、出来る限り続けて行きたいと希望している。またお弁当作りも女性委員会員の親睦にもなっている。「友愛と親睦」一石二鳥の活動の様である。</p>